



三井金属鉱業株式会社(5706)

2014年3月期

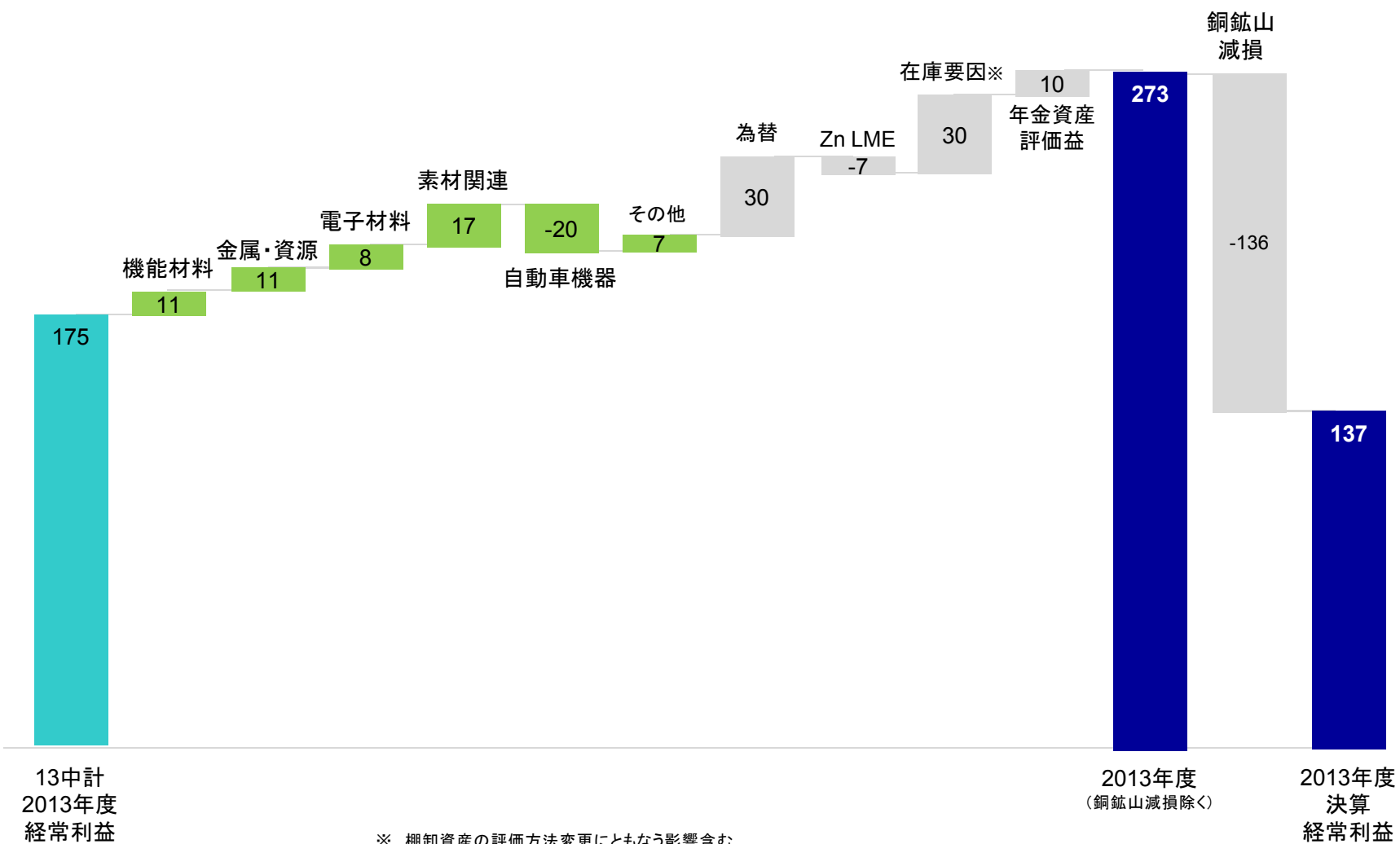
決算説明会

2014年5月14日

中計レビュー 2013年度

環境要因等により大きな変動があるが、自動車機器事業以外は計画を上回った

(単位: 億円)

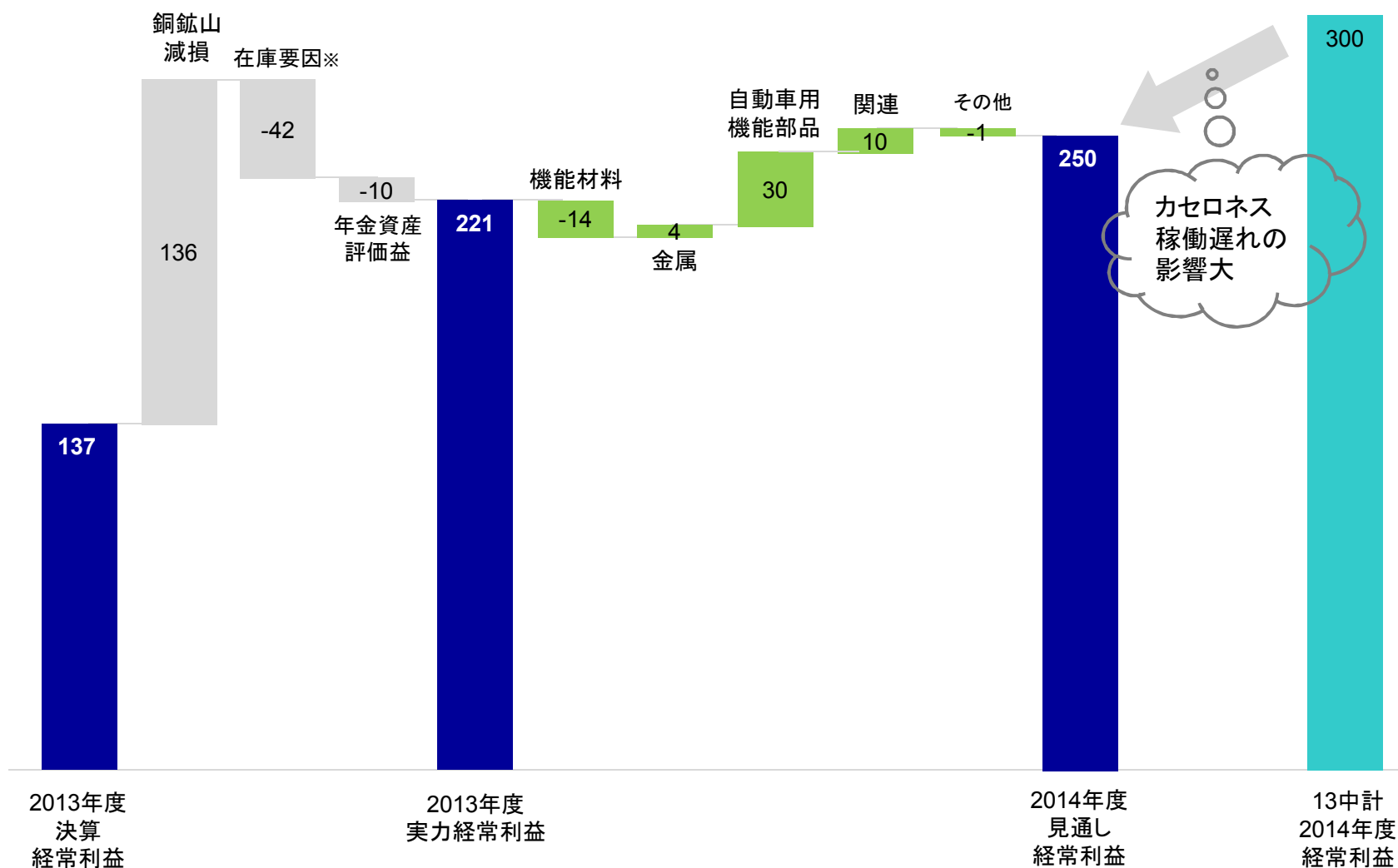


※ 棚卸資産の評価方法変更にもなる影響含む

中計レビュー 2014年度

カセロネスの稼働開始延期の影響を除けば、ほぼ中計2014年度で織り込んだ利益を見込む

(単位: 億円)



【資源】

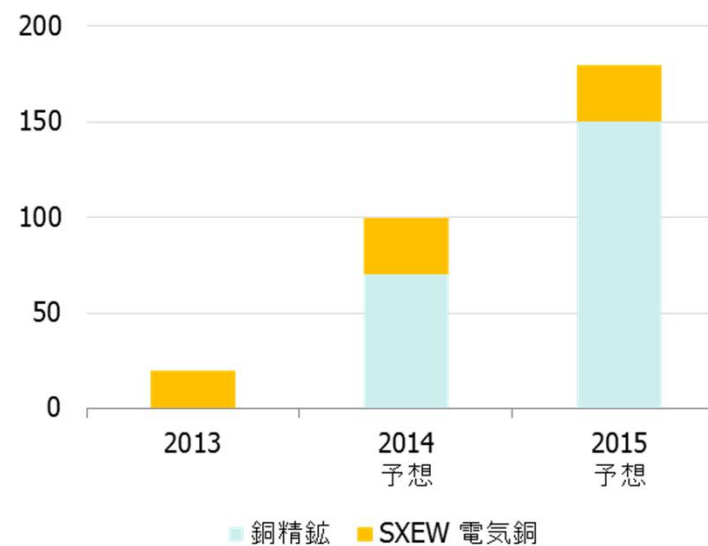
- ・ カセロネスはいよいよ5月より精鉱生産開始
- ・ 2015年度は計画通り、フル生産で損益に寄与

カセロネスプロジェクト

- ・ 初期投資額 42億ドル
- ・ SXEW 電気銅生産開始 2013年3月
- ・ 銅精鉱生産開始 2014年5月



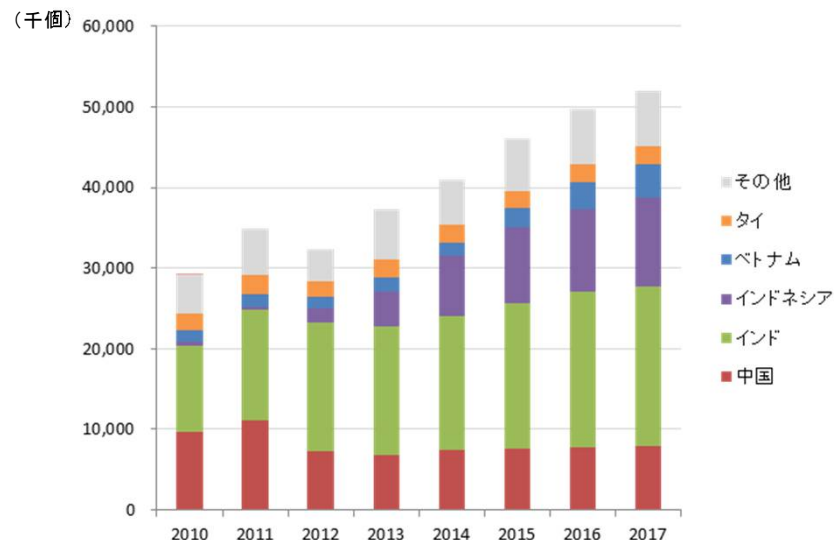
カセロネス生産量（千t/年）



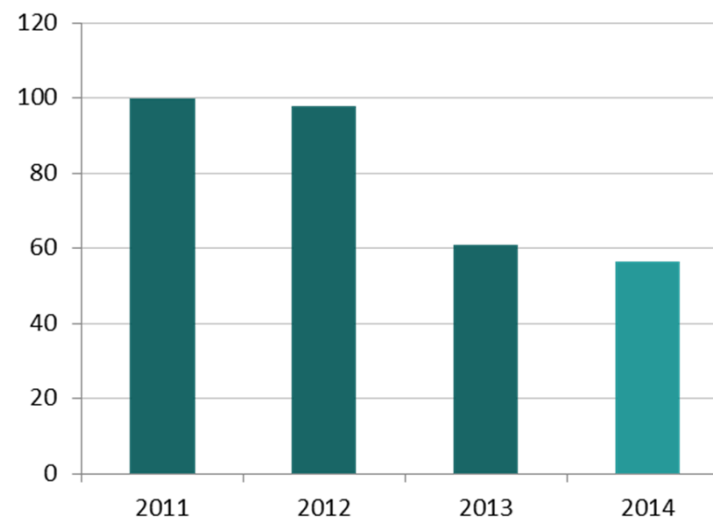
【 触媒 】

- ・ アジアを中心とした二輪車の伸び、および環境規制強化の大きな流れは変わらない
- ・ 得意の省貴金属技術を生かし、競争力を高めていく

世界二輪市場における触媒使用数(予測)



同能力の当社触媒に占める貴金属使用量トレンド
(2011年度を100とした指数)



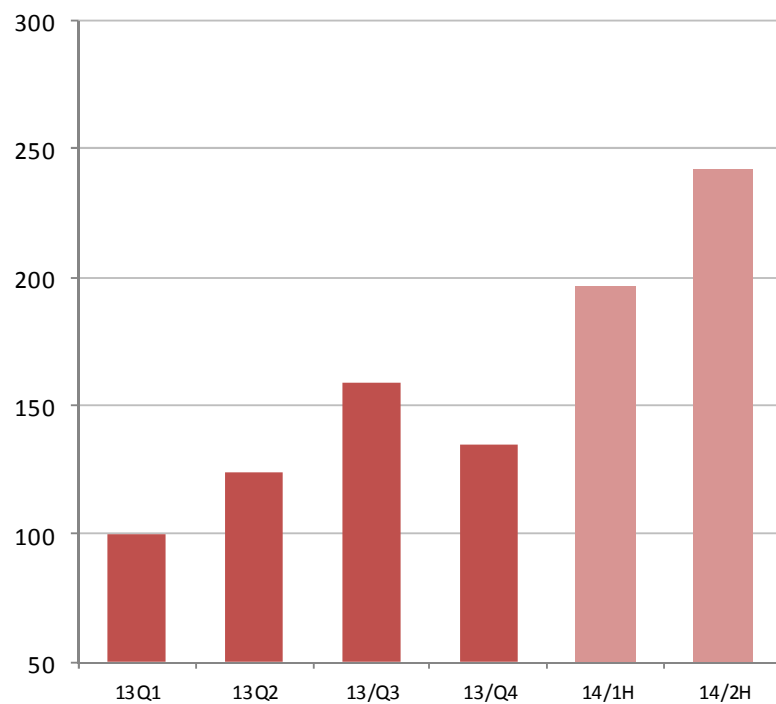
新工場操業開始予定

	2013年	2014年	2015年
ベトナム Mitsui Kinzoku Catalysts Vietnam	建設	2月 操業開始	
インド MKCI 第2工場		建設	4月 操業開始
U.S. Mitsui Kinzoku Catalysts America			建設 7月 操業開始

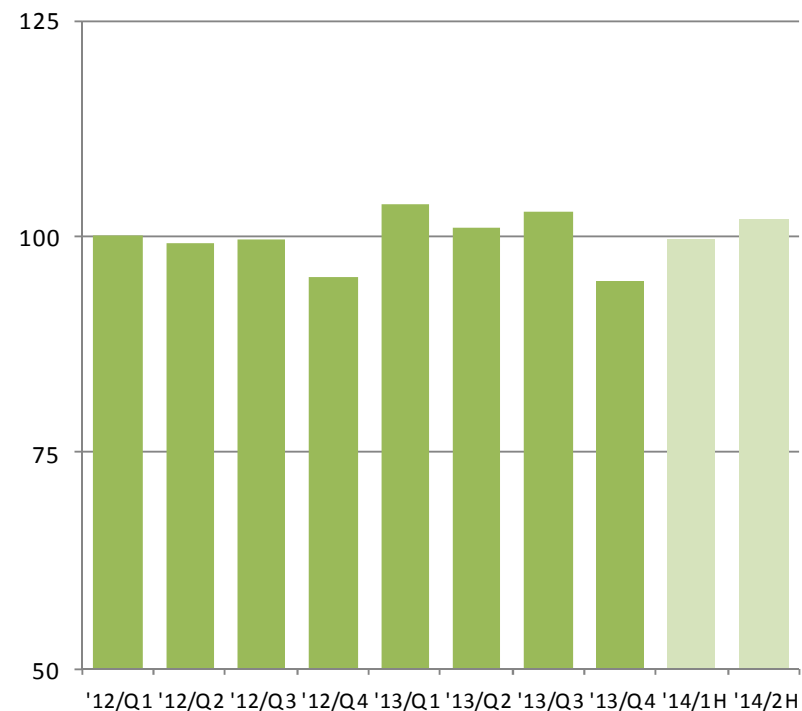
【電池材料】

- ・ LMOは2013年度着実に販売を伸ばし、2014年度もこの流れは続くと見込む
- ・ MH合金はハイブリッド車需要堅調、2014年度も引き続き高い稼働率を見込む

LMO販売数量（'13/Q1を100としたときの指数）



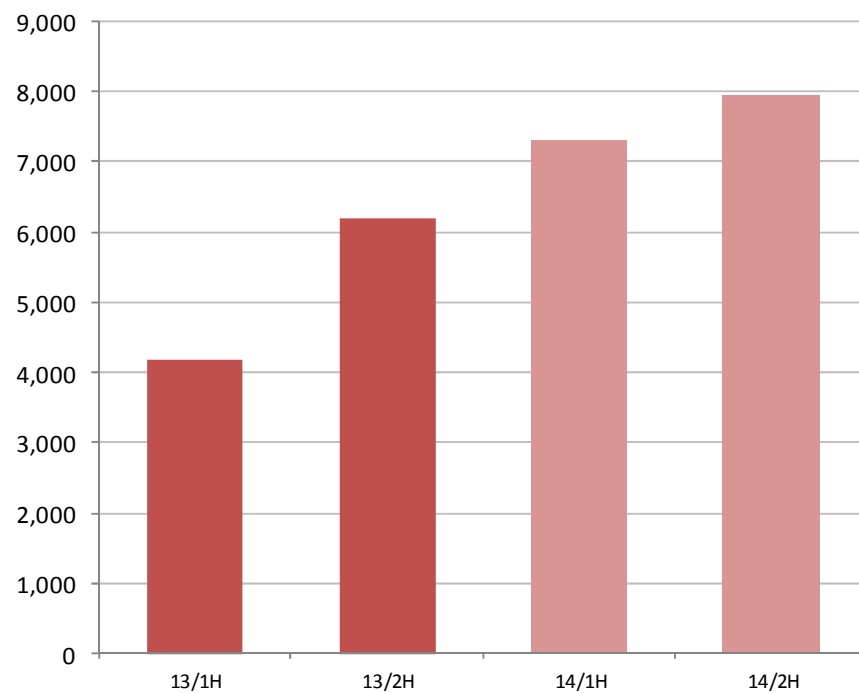
MH合金販売数量（'12/Q1を100としたときの指数）



【リサイクル】

- ・ 溶融キルンは、2013年下期に計画通りの数量を処理
2014年度は年間で約15,000tの処理を計画

溶融キルン処理量 (t)



【 自動車機器 】

- ・ 2013年度の減益要因となった、アジアシフトの対応遅れの影響は既に解消
- ・ 2014年度からは、本来の成長軌道に戻る見込み

新工場操業開始予定

	2013年	2014年	2015年
メキシコ Mitsui Kinzoku ACT Mexicana	建設 → 7月	操業開始	
インドネシア Mitsui Kinzoku ACT Indonesia	第1期建設 → 12月	操業開始	第2期建設 → 1月 操業開始

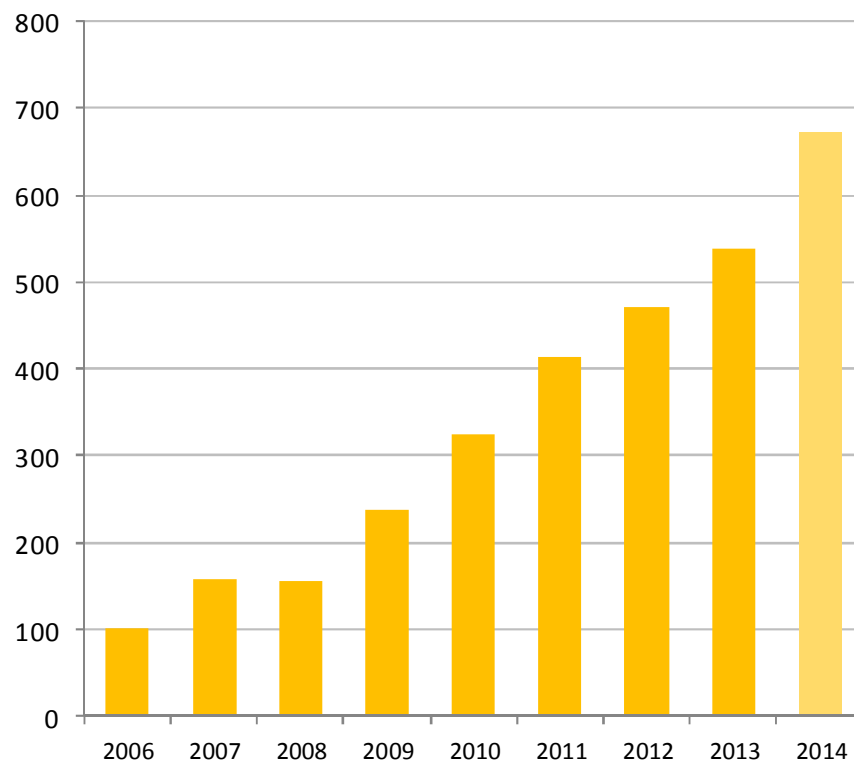


Mitsui Kinzoku ACT Mexicana

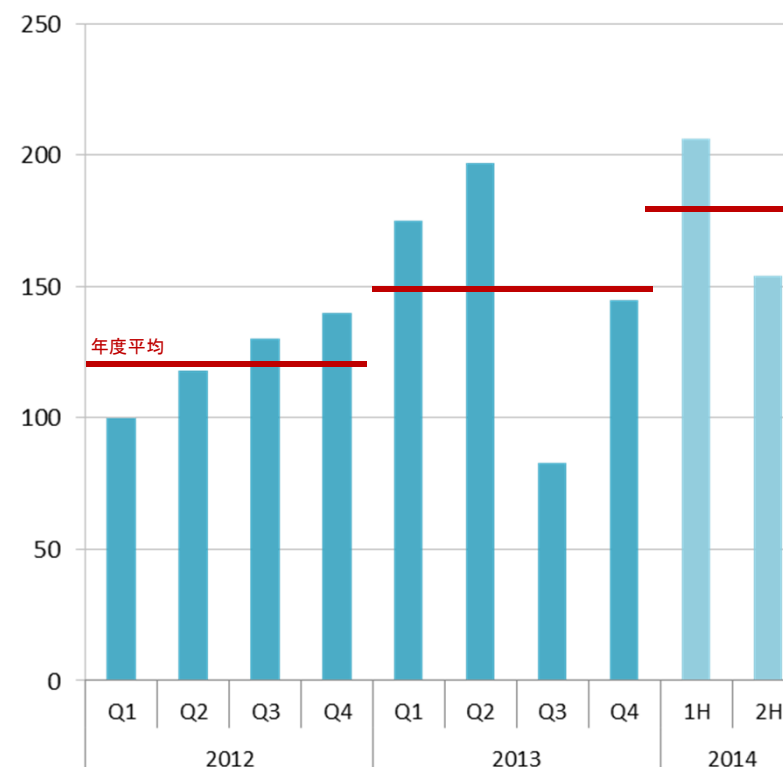
【銅箔】

- ・ マイクロシン販売堅調。設備増強も完了し、今年度以降のニーズの高まりに対応する
- ・ アジアの銅箔もプロダクトミックスの改善等により、黒字化への道筋が見えてきた

Micro Thin™ 販売量 (2006年を100とした指数)



FPC向け銅箔販売量
('12/Q1を100としたときの指数)



将来の見通しに関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、様々な既存のリスク、未知のリスク、不確定要因等を伴っているため、実際の事業環境・事業活動は、これらによる影響を受けることとなります。したがって、将来の見通しに関する記述内容またはそれによって示唆されている内容が、実際に生じる結果と大きく異なる可能性もあります。

本資料は、将来の見通しに関する記述の中で使用されている目標、想定、期待、予測、計画、評価等の情報が正確である、または将来その通りになるということを、当社が保証したものではありません。

将来の見通しに影響を与える潜在的リスクや不確定要因については、当社の有価証券報告書またはホームページの「事業等のリスク」の項目に記載されておりますが、潜在的リスクや不確定要因がその項目ですべて網羅されている訳ではありませんので、その旨ご注意ください。

本資料は、株主・投資家等の皆様に、当社の経営方針・経営情報等をよりよくご理解いただくことを目的として作成しており、当社の株式の購入・売却など、株式等の投資を勧誘することを目的としたものではありません。したがって、皆様が実際に投資なさる際には、本情報に全面的に依拠して判断を下すのではなく、あくまでご自身で投資の可否をご判断くださいますよう、お願いいたします。